

■岩上登波子 歌人。若くして「伊勢物語」の語句や、古今・後撰・拾遺の詠風を蒐集分類編纂。最晩年に藩主の命で「歌集」。

いわがみとわこ
・ ・ ・ ・ ・ 1780 = 生。浜松藩医馬目玄鶴の次女。

田沼意次失脚 1786 = 6歳 : 父玄鶴に古典の素養を受けたと思われる。

初の横綱 ・ ・ 1789 = 9歳 :

松平定信引退 1793 = 13歳 :
ワヅガ 正月 ・ 1794 = 14歳 : 三河国吉田藩士岩上伝兵衛俊隆と結婚し、
1女1男をもうけたが、

古事記伝 ・ ・ 1798 = 18歳 :

ツツ船狼藉 ・ 1807 = 27歳 : 夫と死別。

後年2人の子供や養子にも先立たれ、

夫の死の数年後、本居大平に入門し歌道に精進する。中山美石ら多くの文人と交流。

伊能測量終 ・ 1816 = 36歳 :

杉田玄白没 ・ 1817 = 37歳 : *「伊勢物語」の語句がどの段で使われているかを五十音順に分類した「伊勢物語類語」1巻を著す。

水野忠成老中 1818 = 38歳 :

蝦夷地直轄終 1821 = 41歳 : *古今・後撰・拾遺の詠風を集めた類題集「三代調類題」8巻6冊、総歌数5135首を刊行。採録歌集は勅撰二十一代集から私家集、類題集にまで及ぶ。

異国船打払令 1825 = 45歳 :

高島砲術 ・ ・ 1834 = 54歳 :

大塩平八郎乱 1837 = 57歳 :

順天堂始 ・ ・ 1843 = 63歳 :

阿部正弘首座 1845 = 65歳 :

同門から友人の多くが羽田野敬雄の率いる平田派へと転向してゆくなか、最後まで大平の教えに従い、

万次郎帰国 ・ 1852 = 72歳 :

ペリー来航 ・ 1853 = 73歳 :

安政の大獄 ・ 1859 = 79歳 : 歌「月社はおぼろにみゆれうめの花さけるあたりはかすまざりけり」。

桜田門外変 ・ 1860 = 80歳 :

遣欧使節 ・ ・ 1861 = 81歳 : *藩主松平信古の命をもって「登波子詠草」3冊を刊行。歌963首、文章54編を収載。登波子の歌は他の追隨を許さぬものと評されて、

生麦事件 ・ ・ 1862 = 82歳 : 没した。